

さいがい 仙台の自然災害年表・復興年表  
ふっこう

年	種別	できごと *Mはマグニチュード
869年(貞観11)	地震	大地震(三陸沖)。津波でおよそ1,000人がなくなる。
1611年(慶長16)	地震	大地震(三陸沖)。津波により1783人死亡。「浪分神社」のほか、「念仏田」「波風」などの地名に言い伝えが残る。
1616年(元和2)	地震	大地震(宮城県沖, M7.0)により、仙台城の櫓、石垣がくずれする。
1623年(元和9)	噴火	蔵王山噴火。伊達政宗の七男(宗高)が、噴火をしずめるために刈田岳に登っている。
1678年(延宝6)	地震	大地震(宮城県沖, M7.5)により、東照宮などがこわれる。
1717年(享保2)	地震	大地震(宮城県沖, M7.5)により、仙台城の石垣がくずれする。
1721年(享保6)	水害	大雨のため、市内四か所で橋が落ちる。
1747年(延享4)	水害	大風、大雨のため、瀬橋と中瀬橋が流される。
1793年(寛政5)	地震	大地震(三陸沖, M8.0~8.4)。蒲生地区を津波がおそったという言い伝えがある。
1812年(文化9)	水害	大雨大洪水。死者116人。
1835年(天保6)	地震	大地震(宮城県沖, M7.0)。仙台城の石垣がくずれする。
	水害	大雨大洪水。大橋落ちる。民家2,416戸流失。
1855年(安政2)	地震	大地震(宮城県沖, M7.0~M7.5)。
1861年(文久1)	地震	大地震(宮城県沖, M7.4)。
1889年(明治22)	水害	大洪水。根白石村で大きな被害。
1896年(明治29)	地震	大地震(三陸沖, M8.2)。蒲生にも津波が来る。
1897年(明治30)	地震	大地震(宮城県沖, M7.4)。
1910年(明治43)	水害	台風による大雨で市内約1,300戸が浸水。
1923年(大正12)	地震	関東大震災発生。この後、震災の避難民のために、現在の文化町に住宅が建設される。
1933年(昭和8)	地震	昭和三陸地震(三陸沖, M8.1)。
1936年(昭和11)	地震	大地震(宮城県沖, M7.4~7.7)。
1947年(昭和22)	水害	カスリン台風。県内約30,000戸に被害が出る。
1948年(昭和23)	水害	アイオン台風。市内約3,000戸に被害が出る。
1950年(昭和25)	水害	台風11号による大洪水で堤防が決壊。市内5,000戸以上に被害。
1978年(昭和53)	地震	宮城県沖地震(M7.4)。県内死者27人。負傷者約10,000人。
1986年(昭和61)	水害	台風10号による大雨(8.5豪雨)。被害住家約5,500棟。
2003年(平成15)	地震	大地震(宮城県沖, M7.1)。
2005年(平成17)	地震	大地震(宮城県沖, M7.2)。
2011年(平成23)	地震	3月11日、14時46分、東北地方太平洋沖地震発生(M9.0)。津波による大きな被害。3月12日、福島第一原子力発電所で爆発事故発生。
2015年(平成27)	水害	9月 関東・東北豪雨 台風18号。県内でおおよそ1,800戸に被害が出る。

ふっこうのあゆみを確かめよう

2011年(平成23)	
3月18日	電力 一部地域をのぞき復旧が終わる
4月13日	仙台空港 飛行機の発着が一部再開する
4月16日	都市ガス 一部地域をのぞき復旧が終わる
4月18日	市営バス 一部地域をのぞき通常の運行が再開する
4月29日	市営地下鉄 通常の運行が再開 東北新幹線 全線の復旧が完了する
4月中旬~下旬	市内小中学校 平成23年度 始業式・入学式 簡易給食(パン・牛乳のみ)開始
5月	児童生徒による「故郷復興プロジェクト」スタート (学区内の清掃、あいさつ運動等)
7月	児童生徒による「復興サミット」 (4つの地区で代表児童生徒が集まり、全市で取り組む活動内容を話し合う)
7月31日	全部の避難所が閉鎖される
8月	仙台七夕まつりへの参加(折り鶴の七夕かざりを作る)
11月	各学校で応援旗の制作や掲示と復興プロジェクトのセレモニー ※翌年からは、学校ごとに特色ある小中・地域が連携した活動を行う
2013年(平成25)	
7月	復興ソング発表 小学校「希望の道」 中学校「仲間とともに」
2015年(平成27)	
12月	地下鉄東西線開通(八木山動物公園駅~荒井駅)
2016年(平成28)	
3月	中野小学校閉校、荒浜小学校統合(七郷小学校へ)